

沖縄県公安委員会定例会会議録（令和6年11月28日）

1 主な報告等

(1) 令和6年「沖縄県殉職警察職員慰霊祭」の開催について

委員から、殉職された職員の御遺族の今日までの大変な御苦労を拝察する。殉職した方の供養のため、殉職警察職員慰霊祭は是非今後も継続していただきたい。また、職に殉ずることを防ぐためにも、職員には、心身共に健康に留意して職務に当たってもらいたい旨の発言があった。

(2) 令和6年沖縄県警察柔道・剣道大会の開催結果について

委員から、気力、体力の錬成と現場執行力向上を図るため、日頃から訓練を重ねている警察職員の試合は、大変迫力がある。柔道・剣道に取り組んでいる中・高校生等に警察官の勇壮な試合を観戦してもらい、今後の警察官採用にもつなげていただきたい旨の発言があった。

(3) 全国地域安全運動の実施について

委員から、各警察署の地域特性を活かした、コンビニ・金融機関・報道機関等と連携した犯罪抑止対策への取組みを評価する。また、特殊詐欺の被害に遭う方の傾向を分析して注意喚起を図ることも必要ではないか。今後も、安全で安心な地域社会の実現に向けて、民間・関係機関団体及び地域と一体となった地域安全運動の実施に努めていただきたい旨の発言があった。

(4) 重要窃盗事件被疑者の検挙について

委員から、粘り強い捜査により常習窃盗犯被疑者を現行犯逮捕したことを評価する。今後も綿密かつ粘り強い捜査による被疑者の特定、検挙に努めていただきたい旨の発言があった。

(5) その他

警察本部から、県内でも特殊詐欺の発生（被害）件数が増加している。県警察としても、この種犯罪の防止を図るため被害者の傾向等を踏まえ、より効果的な対策に取り組んでまいりたい。

先日、沖縄県議会（11月定例会）が開会し、来週からは、代表・一般質問等が始まる。県議会では、県警察の各種警察活動に関し、県民が今、不安に思っていることや知りたいことが質問される。県議会における各会派議員の質問に対しては、県民に安心感を与えるとともに各種警察活動に対する理解が得られるよう、県警察の考え方と現在取り組んでいる各種施策等について、丁寧に説明してまいりたい旨の発言があった。

2 主な決裁等

(1) 警務部

- ・ 公安委員会関係報告
- ・ 要請書の受領について
- ・ 公安委員会宛て公文書開示請求について
- ・ 令和7年沖縄県警察運営指針・活動重点（案）について
- ・ 宜野湾警察署新庁舎落成式について
- ・ 裁決書の決裁について

(2) 刑事部

- ・ 逮捕状を請求することのできる司法警察員の指定について

(3) 交通部

- ・ 自動車運転免許の行政処分について

(4) 警備部

- ・ 警察職員の援助要求について